

|  |   |                              |          |      |                               |                                   |     |
|--|---|------------------------------|----------|------|-------------------------------|-----------------------------------|-----|
| 科目コード  | R6047   | 科目名                          | 臨床実習学内演習 |      |                               |                                   |     |
| 履修区分   | 必修  | 開講期                          | 3年前期     | 授業回数 | 15回                           | 単位数                               | 1単位 |
| 担当者  | 甲田 宗嗣・藤村 昌彦・伊藤 祥史・平岩 和美・馬屋原 康高・上川 紀道・石倉 英樹・江越 正次朗・谷岡 龍一・藤井 紀文・田邊 淳平・中川 敬汰   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 授業の概要  | 臨床評価実習に向けたOSCE ( Objective Structured Clinical Examination、客観的臨床能力試験)を通して実践的な内容を学習する。また、臨床評価実習の履修に必要な基礎知識の確認を行う。                        |                              |          |      |                               |                                   |     |
| DPとの関連   | 慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている   |                              |          |      |                               |                                   |     |
|  | 理学療法・作業療法を实践するための専門的知識・技術を身につけている   |                              |          |      |                               |                                   |     |
|  | 生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている   |                              |          |      |                               |                                   |     |
|  | 理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている  |                              |          |      |                               |                                   |     |
|  | 地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている  |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 2025年度以降の学則適用用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 |   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）= 卒業までに身に付けるべき資質・能力                       |   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 到達目標   | <ul style="list-style-type: none"> <li>理学療法評価の全体像を理解し把握する。</li> <li>理学療法評価に必要な情報収集ができる。</li> <li>模擬症例を対象とし臨床推論により問題点の抽出ができる。</li> </ul> |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 履修上の注意事項   | OSCEで達成できなかった事項については再度学習しなおし、臨床評価実習が始まるまでに解決すること。   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 授業計画   | 回数  | 講義内容【担当教員】                   |          |      |                               | 事前・事後学修                           |     |
|  | 1   | 講義：問診による障害像の把握【甲田】           |          |      |                               | 理学療法評価で必要となる問診の項目について復習しておく(60分)  |     |
|  | 2   | 演習：問診による障害像の把握【甲田 他】         |          |      |                               | 理学療法評価で必要となる問診の項目について練習しておく(60分)  |     |
|  | 3   | 演習：問診による障害像の把握【甲田 他】         |          |      |                               | 理学療法評価で必要となる問診の項目について練習しておく(60分)  |     |
|  | 4   | OSCE：問診による障害像の把握【甲田 他】       |          |      |                               | 理学療法評価で必要となる問診の項目について練習しておく(60分)  |     |
|  | 5   | 講義：運動器疾患を主体とする症例の評価【上川】      |          |      |                               | 運動器疾患に対する評価項目と評価方法について復習しておく(60分) |     |
|  | 6   | 演習：運動器疾患を主体とする症例の評価【上川 他】    |          |      |                               | 運動器疾患に対する評価項目と評価方法について復習しておく(60分) |     |
|  | 7   | 演習：運動器疾患を主体とする症例の評価【上川 他】    |          |      |                               | 運動器疾患に対する評価項目と評価方法について復習しておく(60分) |     |
|  | 8   | OSCE：運動器疾患を主体とする症例の評価【上川 他】  |          |      |                               | 運動器疾患に対する評価項目と評価方法について復習しておく(60分) |     |
|  | 9   | 講義：神経疾患を主体とする症例の評価【田邊】       |          |      |                               | 神経疾患に対する評価項目と評価方法について練習しておく(60分)  |     |
|  | 10  | 演習：神経疾患を主体とする症例の評価【田邊 他】     |          |      |                               | 神経疾患に対する評価項目と評価方法について練習しておく(60分)  |     |
|  | 11  | 演習：神経疾患を主体とする症例の評価【田邊 他】     |          |      |                               | 神経疾患に対する評価項目と評価方法について練習しておく(60分)  |     |
|  | 12  | OSCE：神経疾患を主体とする症例の評価【田邊 他】   |          |      |                               | 神経疾患に対する評価項目と評価方法について練習しておく(60分)  |     |
|  | 13  | デイリーノート等の書き方、症例レポートの作成演習【平岩】 |          |      |                               | 症例レポートに記載が求められる内容を復習しておく(60分)     |     |
|  | 14  | 症例レポートの作成演習【平岩 他】            |          |      |                               | 症例レポートに記載が求められる内容を復習しておく(60分)     |     |
| 15   | 基礎知識の総復習【石倉】  |                              |          |      | 理学療法評価で求められる基礎的知識を復習しておく(60分) |                                   |     |
| 成績評価方法   | OSCEと基礎知識確認テストをそれぞれ合格した者に対し、OSCEを60%、基礎知識確認テストを40%の割合で評点する。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。  |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 教科書  | 書名・著者（出版社）  |                              |          |      |                               | ISBNコード                           |     |
|  | 使用しない   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 参考書  |   |                              |          |      |                               |                                   |     |
|  |   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 教員からのメッセージ   | 臨床評価実習に向けて取り組む課題が示される内容となっているので、1年次・2年次の復習を十分に行っておくこと。  |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 教員との連絡方法   | 各教員の指定したオフィスアワーで対応する。   |                              |          |      |                               |                                   |     |
| 実務経験のある教員  | 本科目は、実務経験のある教員による実践的教育から構成される科目です。  |                              |          |      |                               |                                   |     |